

IND-6068-2104

リライアソル E-BA

耐腐敗性に優れた非鉄金属用エマルジョンタイプ切削油剤

リライアソルE-BAは、独自の抗菌性物質と潤滑性向上剤を配合した耐腐敗性、切削性能、さび止め性、消泡性に優れたエマルジョンタイプの水溶性切削油剤で、硫黄・リン・塩素系極圧剤が含まれないPRTR法に非該当な環境に配慮した商品です。リライアソルE-BAは、アルミ合金、鋳鉄、炭素鋼等の金属加工に適した高性能油剤で、JIS A1種2号に相当します。

●特長

1. 耐腐敗性に優れています

独自の抗菌性物質を配合しておりますので、耐腐敗性およびさび止め性を長期間維持します。また、摺動面油との分離性にも優れるため、液の長寿命化が可能となります。

2. 切削性に優れています

潤滑性向上剤を配合しておりますので、高い切削性を有しております。

3. さび止め性に優れています

鋳鉄など鉄鋼材料の加工を目的としていますので、さび止め性に優れた添加剤を選定しています。

4. 消泡性に優れています

7MPaまでの高压クーラントで使用することが可能です。

5. PRTR法に非該当な環境に配慮した商品です

●用途

炭素鋼や鋳鉄などの鉄鋼材料、銅材料、アルミ合金の各種加工およびマシニングセンターを用いた加工

●使用希釈倍率

切削加工：10～30倍

研削加工：20～50倍

上記倍率は、標準的な使用条件を想定した場合のもので、加工条件や加工量によっては倍率を変える必要があります。

●リライアソルE-BAの代表性状

外観	(原液) (希釈液)	淡黄色透明 乳白色
密度	(15℃) g/cm ³	0.94
表面張力* ¹	(25℃) mN/m	32
pH* ¹		9.1
耐食性* ¹	(室温, 48h) 鋼板 (室温, 48h) Al板 (室温, 48h) Cu板	変色なし 変色なし 変色なし
あわ立ち性* ¹	(24℃) ml	0
乳化安定度* ¹	(室温, 24℃)	
水、油層	ml	0
水、クリーム層	ml	0
硬水、油層	ml	0
硬水、クリーム層	ml	0
消防法危険物分類		非危険物

*1) 10倍希釈液での測定値 (JIS K 2241に準拠)

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2011年11月)

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

(さび止め性)

・試験方法

シャーレ内に置いたろ紙上直径36mmの円内に鋳鉄切屑1gを均等に分散させ、鋳鉄切屑全体が湿潤するよう注射器を用いて試料希釈液を滴下する。その後シャーレのふたをせずに室温に24時間放置した後、程度を目視にて観察し、表1の評点にしたがってさび止め性を判定する。

表1 さび止め性評点

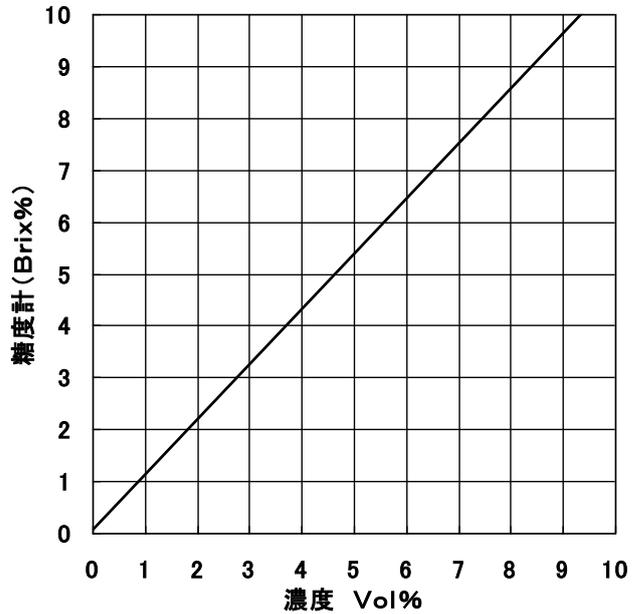
評点	変色程度
0	変色なし
1	半径1mm以内の変色が3ヶ所以内
2	変色は表面の1%未満
3	表面の1%以上5%未満が変色
4	表面の5%以上が変色
5	表面全体が変色

・試験結果

表2 リライアソルE-BAのさび止め性(評点)

希釈倍率	10倍	30倍	50倍
リライアソルE-BA	0	0	0

リライアソルE-BAの濃度換算グラフ



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	水溶性加工油剤
絵表示：	 
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	吸入すると有害 軽度の皮膚刺激 強い眼刺激 遺伝性疾患のおそれの疑い 臓器(肺)の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(肺,皮膚)の障害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 眼に入れないこと。飲み込まないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 使用前に取扱説明書を入手すること。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none"> 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
保管	<ul style="list-style-type: none"> 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。 施錠して保管すること。
廃棄	<ul style="list-style-type: none"> 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。